

事業名	富士山噴火等防災対策活動資材整備事業			
事業執行者	山梨県			
事業実施箇所	富士スバルライン自主防災協議会			
用途の区分	安全確保	新規・拡充等の別	新規	
事業実施期間	平成28年6月1日～平成29年3月31日			
事業概要	富士山の噴火警報が発せられた場合や噴火が発生した場合、また、大地震や雪崩、集中豪雨などが発生し、富士スバルラインが通行できなくなった場合に、富士スバルライン五合目周辺、吉田口登山道及び下山道などの観光客を可能な限り安全に誘導するために必要な資機材を整備する			
総事業執行額	4,676 千円	うち協力金充当額	4,676 千円	
協力金充当の内訳	・ 資機材の購入			
	(ヘルメット 304個、防塵マスク 1,230枚、ゴーグル 722個、手袋 405双、誘導棒 83本、メガホン 20台、ラジオ 25台、救急セット 6セット、トランシーバー 21台)			

- ・ 富士山の噴火や地震等発生時の観光客の安全誘導に備え、富士スバルライン自主防災協議会を構成する団体の各施設(山小屋、売店等)に配備した。

(執行状況)

項目	事業総額	うち協力金充当額	備考
		資機材費	